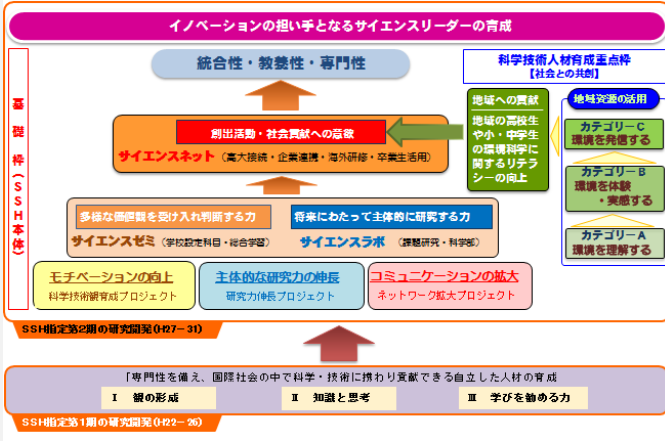


## SSH指定第2期5年目スタート

昨年度に引き続き、今年度も「基礎枠」に加え、「科学技術人材育成重点枠（社会との共創）」の研究開発が行われます。

【研究開発課題】「イノベーションの担い手となるサイエンスリーダー育成プロジェクト」



平成27年度から3年間、科学技術人材育成重点枠（社会との共創）の指定を受け、「山口県生徒環境講座－環境について、ともに考え発信しよう－」を実施しています。山口県内の高校生と共に1年間を通じて講座を受講し、2月に開催する発表会でポスター発表等を行います。この講座を通して環境に関する知見の理解、体験・実感、そして発信をすることで、県内の高校生の環境科学リテラシーの醸成・向上を図ることとともに、社会や地域に貢献できる人材の育成をめざしています。

第1回講座は、京都大学フィールド科学教育研究センター 教授 吉岡 崇仁 先生を講師にお招きし、午前中は講義「環境を評価する」、午後からは講義・実習「環境の測定方法－パックテスト・分光光度計等の利用－」を行いました。本校の生徒17名を含め、県内の高校生41名が参加しました。



### ～感想～

- ・講義を受けて、環境を評価することは誰にでも出来る簡単なことであることが分かった。しかし、その判断は人それぞれであり、1つの物事に対してもたくさんの考え方があることを知った。
- ・講義の内容は、今まで聴いたことがないお話だったので、とても興味深かった。環境を評価する見方や考え方は人によって様々であることが分かった。森を調査するとき、水を調べてみると状態が明らかになることを知り、面白いと思った。水質分析実習は、初めて使う様々な道具を用いることができて、有意義な時間を過ごすことができた。
- ・講義を受けて環境に対する見方が変わった。今まで環境についてあまり考えたことはなく、今回好きか嫌いかというお話で、こんな評価の仕方もあるのかと、初めて知ることができた。また、実験ではパックテストやピコスコープを使用したけど、まだやり方を完全に理解できていないので学校に帰ってから練習したいと思う。他の学校の生徒とも交流ができ、よい経験ができた。

8月には、自治体・企業での講座や、屋久島においての現地研修を実施します。また、2月には、「周南市から発信！山口県生徒環境フォーラム」を開催し、1年間学習してきたこと、研究してきたことのポスター発表を行う予定です。

## 7～9月（前期）の取組計画

前期取組

### 学校行事

- SSH体験学習（理科・数学のおもしろさを体験しよう）  
日程：8月1日  
対象：理数科及びSSHに興味・関心がある中学3年生  
講座：数学分野  
「数学の難問に挑戦しよう！」  
物理分野  
「先生！乾電池なのに電気を流しにくく করতে本当ですか？～内部抵抗とは～」  
化学分野  
「最速王に俺はなる！～化学反応を操る～」  
生物分野  
「ニボシの中までイッテQ！」

### 3校合同セミナー

- 日程：8月5日～6日  
対象：岩国高校・山口高校・徳山高校各校理数科1年



### 科学オリンピック

- 物理チャレンジ【7月7日】
- 生物学オリンピック【7月14日】
- 化学グランプリ【7月15日】



### 発表会

- 代表生徒4名  
「瀬戸内海で発見！新種の石油分解菌」  
・SSH生徒研究発表会  
日程：8月6日～8日（神戸）  
・中国・四国・九州地区 理数科高等学校課題研究発表大会  
日程：8月19日～20日（山口）
- 理数科1年次生  
・宇部高校生徒中間報告会／開催日：9月25日



### 体験学習等

- 山口大学理学部・農学部体験学習  
8月8日 2年次希望者
- 地学巡検（ハルカス座流星群観察等）  
8月13日～14日 希望者
- 山口大学医学部体験実習 9月2日 2年次希望者
- 九州工業大学体験学習 9月10日 2年次希望者



## 参加募集

募集

### ☆海外研修

- 研修先：マレーシア
- 日程：令和2年1月4日～9日
- 内容：マラヤ大学・マラ工科大学等での研修  
1日フィールドワーク 等々
- 募集人員：20人程度 ※近いうちに案内があります

